

膵臓移植希望者(レシピエント)選択基準 新旧対照表

別紙 5

改正後	現行基準
<p>1. 適合条件</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>前感作抗体</u></p> <p>1. <u>事前に抗HLA抗体検査(スクリーニング検査又は抗体特異性同定検査)を実施し、陰性の場合は、リンパ球交叉試験を省略する。</u></p> <p>2. <u>抗HLA抗体検査が未実施又は陽性の場合は、リンパ球交叉試験を実施し、陰性であることを確認する。</u></p> <p>3. <u>ただし、肝膵小腸同時移植を目的として、膵臓移植希望者(レシピエント)への登録を行う場合は、リンパ球交叉試験を実施する必要はない。</u></p> <p>2. 優先順位</p> <p>適合条件に合致する移植希望者(レシピエント)が複数存在する場合には、優先順位は、以下の順に勘案して決定する。</p> <p><u>なお、肝膵小腸同時移植のために、膵臓移植希望者(レシピエント)に登録している場合は、(2)～(4)は勘案しない。</u></p> <p>(1)～(4) (略)</p> <p>(5) <u>膵臓移植(腎移植後膵臓移植、膵単独移植)と膵腎同時移植と肝膵小腸同時移植</u></p> <p>① 臓器提供者(ドナー)から膵臓及び腎臓(2名の腎臓移植</p>	<p>1. 適合条件</p> <p>(1) (略)</p> <p>(2) <u>リンパ球交叉試験(全リンパ球又はTリンパ球) 陰性</u></p> <p>2. 優先順位</p> <p>適合条件に合致する移植希望者(レシピエント)が複数存在する場合には、優先順位は、以下の順に勘案して決定する。</p> <p>(1)～(4) (略)</p> <p>(5) <u>膵臓移植(腎移植後膵臓移植、膵単独移植)と膵腎同時移植</u></p> <p>① 臓器提供者(ドナー)から膵臓及び腎臓(2名の腎臓移植</p>

<p>希望者（レシピエント）に提供される場合に限る。）の提供があった場合には、臍腎同時移植、腎移植後臍臓移植、臍単独移植の順に優先される。ただし、臍腎同時移植希望者（レシピエント）が優先されるのは、DR座の1マッチ以上のHLA型の適合がある場合に限る。</p> <p>② ①以外の場合には、臍腎同時移植以外の希望者については、腎移植後臍臓移植、臍単独移植の順に優先される。</p> <p>③ ①、②に該当するレシピエントがいない場合は、<u>肝臍小腸同時移植希望者（レシピエント）にあっせんされる。</u></p> <p>（6）～（10） （略）</p>	<p>希望者（レシピエント）に提供される場合に限る。）の提供があった場合には、臍腎同時移植、腎移植後臍臓移植、臍単独移植の順に優先される。ただし、臍腎同時移植希望者（レシピエント）が優先されるのは、DR座の1マッチ以上のHLA型の適合がある場合に限る。</p> <p>② ①以外の場合には、臍腎同時移植以外の希望者については、腎移植後臍臓移植、臍単独移植の順に優先される。</p> <p>（新設）</p> <p>（6）～（10） （略）</p>
---	--